

港新聞の発行目的

- まじめに生活し働く区民の立場で
- 真実を伝え、ともに考え、提案し
- よりよい港区づくりに貢献する

発行 **港新聞** (代表: 飯田吉一)

〒552-0005 大阪市港区田中3-3-3 TEL・FAX:06-6571-4636

<http://osaka-minatonews.sakura.ne.jp/>

Eメール: yamaemi@bridge.ocn.ne.jp

毎月15日にホームページで発行 <冊子1冊300円, 年間3000円>

港新聞が閲覧できる場所

港図書館(弁天2-1-5), 港区民センター(弁天2-1-5), 港近隣センター(八幡屋1-4-20), 港区老人福祉センター(夕風2-5-22), 弁天町ORC200生涯学習センター(弁天1-2-2-700), 銭湯(朝日湯除く), 港区在宅サービスセンターひまわり(弁天2-15-1), 築港地域在宅サービスステーション(築港2-4-16), 港スポーツセンター(田中3-1-126), ほのぼの休憩所(八幡屋商店街内), 石炭倉庫(波除6-5-18), シネ・ヌーヴォ(西区九条1-20-24), 韋駄天尊(繁栄商店街内), 珈琲館隠岐(磯路3-25-6)

パソコントラブルレスキュー

パソコンに関することなら、すべておまかせください。

矢野システム研究所

- ▶ パソコンが起動あがらない
- ▶ データを消してしまった、消えてしまった
- ▶ ハードディスクが調子悪い、大事なデータを取り出した
- ▶ ウィルスが進入して困った、どうしよう
- ▶ 外国船のパソコンが調子悪い、助けて!

港区八幡屋1-9-2 ☎6573-4321

健康マージャン教室

賭けない!
飲まない!
吸わない!

マージャンひろ

磯路3-25-3
喫茶おき2F ☎6574-6643

ゆうやけ

★「今も自分の本当の名前は分かりません」との中国残留邦人一世(女性)の言葉が胸を突きました。帰国者と港区民との和やかな交流イベント(1頁)。戦禍を越え、希望に燃えて帰国した日本でぶつかった言葉の壁や就労・就学・住宅の困難。故国での安定した生活へ、なお一層の支援の必要を痛感した取材でした。

★医療・介護に地活協、広島土砂災害にカジノ、オーク200破綻に生活保護一。まさに百花斉放、百家争鳴の投稿欄(6~11頁)。本紙読者の社会的関心の高さに感心させられます。地域や社会への関心の高さが街の健全度に比例するとのデータも。あなたもぜひご参加を。

★「少しでも地域の役に立ちたい」「子供たちに喜んでほしい」との熱意が伝わってきました。日頃はほとんど意識もされない下水処理場による夏のイベント2つ(12、13頁)。市民生活を縁の下で黙々と支える職員さんたちの温かくも爽やかな対応に心洗われました。

★「日本の食文化の復興」という大きな立場に立った経営姿勢に共感を覚えました。「とにかく利益を上げて勝ち残れ」と非情・不毛の競争に拍車がかかる現代社会で「まずは世のため人のため」と企業本来の姿勢を崩さない誠実企業を紹介するシリーズ(28頁)。港区の鯉節問屋の心意気をぜひ感じ取って下さい。